

マリヤ保育園 令和6年度 教育及び保育の内容に関する全体的な計画

令和6年4月1日現在

児童憲章	児童は、人として尊ばれる。 児童は、社会の一員として重んぜられる。 児童は、良い環境のなかでそだてられる。	保育目標	・健康で明るく、友達を大切にする子 ・善悪の判断ができる子 ・自分の考えていることをはっきり言える子 ・感性の豊かな子
保育理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童福祉法に基づき、子どもの人権や主体性を尊重し、保護者に負けない愛情を持ち、保護者と共に力を合わせ、「24時間共育で」の精神で児童の最善の幸福のために、保育にあたります。</li> <li>地域における家庭支援に積極的に取り組み、地域社会に貢献するとともに、家庭の宝であり、国の宝である子どもを、地域とともに力を合わせ育成していきます。</li> <li>「保育とは」を常に問いただし、人間が人間らしく育つためには、どのように関わっていけばいいのかを確かめながら、家庭援助を含め常に社会性と良識にみがきをかけ、職員同士が相互に啓発しあいます。</li> </ul>	保育の心得	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもは、無限の可能性を秘めた家庭の宝であり、園の宝であり、地球の宝である。</li> <li>人生の基礎となる一番大切な時期を預かるのが保育園であるが、子どもの立場に立てば愛情溢れる家庭の延長であることを理解し、保育士は保母となって子育てをする心を持ち、日々自分自身を高める努力を怠ってはならない。</li> <li>次の点を常時反省しながら改善しなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①保護者に負けない愛情を一人一人の子どもに公平に持っているか。</li> <li>②可能性のある限りの危険を排除し100パーセントの安全を確認した上で行動しているか。</li> <li>③一人一人の個性を自分の鑄型に入れていないか。個性を見出し、伸ばしているか。</li> <li>④年齢に応じた社会に適合する常識を身につけさせているか。</li> <li>⑤他の子どもと仲良くできているか。そうではない時は、何が原因なのか把握し、教育できているか。</li> <li>⑥子どもの健康状態を常に把握しているか。（食事、アレルギー、精神的、肉体的等）</li> </ul> </li> <li>保護者と綿密に話し合っているか。</li> <li>非常時体制が整っているか、打ち合わせや訓練ができているか。</li> <li>管理体制や職員の打ち合わせが常にできているか。</li> </ol> 等を確認し、豊かな人づくりに一体となって努力する事に喜びをえよう。
保育方針	「自分の子どもを預けたい保育園とする」を柱に、0歳からの系統的保育を深め、年齢別・月齢別の発達状況の観察と指導を掘り下げます。一人ひとりの個人差を認めた上で、子どもが満足し、自信を持って生活できる環境を、保護者とともに力を合わせた安心感の中、五感を大いに使って、発見や感動を得られるような保育をしていく事を大切にします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>地域に開かれた保育園として、地域活動、子育て支援に積極的に取り組んでいく</li> <li>質の高い保育ができるよう知識・技術を向上させる</li> <li>一人ひとりの児童の心と身体の発達を豊かにするために努力する</li> <li>仕事と子育てを両立するための支援をする</li> </ol>		

保育所保育に関する基本原則／役割目標	保育の方法／環境	保育園の社会的責任	養護に関する基本的事項	保育の計画と評価	幼児教育を行う施設として共有すべき事項	小学校との連携（小学校教育との接続）
児童福祉法に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、健全な心身の発達を図る。保育に関する専門性を有する職員が、養護及び教育を一体的に行う。	健康、安全で情緒の安定した生活が出来る環境を整え、一人ひとりの発達過程に応じ、乳幼児期にふさわしい体験が得られるように、生活や遊びを通して総合的に保育する。保護者を理解し適切に援助する。	人権に配慮する。子どもの人権を尊重し保育を行う。地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明する。個人情報を適切に取り扱う。保護者の苦情解決を図るように努める。虐待を疑われる児童の早期発見に努め、関係機関と連携を図る。	養護とは、子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育士等が行う援助や関わり。保育園における保育は、養護及び教育を一体的に行う。養護に関するねらい及び内容を踏まえた保育を展開する。	保育の目的を達成するため、方針や目標に基づき、子どもの発達過程を踏まえた保育の内容が組織的・計画的に構成され総合的に展開されるよう、全体的な計画を作成する。保育士等の自己評価、保育園の自己評価を行い、公表し、保育内容の改善を図る。	生涯にわたる生きる力の基礎を培うため、保育の目標を踏まえ、資質・能力の3本の柱を一体的に育むよう努める。「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」は、ねらい及び内容に基づく保育活動全体を通して資質・能力が育まれている子どもの小学校就学時の具体的な姿であり、保育士等が指導を行なう際に考慮する。	保育所保育が、小学校以降の生活や学習の基礎の育成につながることに配慮し、幼児期にふさわしい生活を通じて、創造的な思考や主体的な生活態度などの基礎を培う。育まれた資質・能力を踏まえ、小学校教師との意見交換、研究の機会などを設け、「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」を共有するなどして、保育所保育と小学校教育との円滑な接続に努める。子どもに関する情報共有に関して、就学に際し、市町村の支援の下に、子どもの育ちを支えるための資料が保育園から小学校へ送付されるようにする。 ・学校訪問、体験 ・保育所児童要録の送付 ・幼・保・小連携会議

保育の目標	ア 子どもが現在を最も良く行き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う。 (ア)生命の保持及び情緒の安定を図る (イ)心身の健康の基礎を培う (ウ)愛情と信頼感、人格を大切にすることを育てるとともに、自主性及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う (エ)生命、自然及び社会への興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の芽生えを培う (オ)言葉への興味や関心を育て、言葉の豊かさを養う (カ)豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培う イ 入所する子どもの保護者に対し、その意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮し、保育園の特性や保育士等の専門性を生かして、その援助に当たる。
-------	--

年齢	乳児	1歳児（満1歳より）	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	幼児期の終わりまでに育って欲しい10項目	教育・保育において育みたい資質・能力の3本の柱
子どもの保育目標	生理的欲求を満たし生活リズムをつかむ	行動範囲を広げ探索活動を盛んにする	象徴機能や想像力を広げながら集団活動に参加する	身近な仲間や自然等の環境と積極的に関わり、意識を持って行動する	信頼感を深め、仲間とともに感情豊かな表現をする	集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる	ア 健康な心と体 イ 自立心 ウ 共同性 エ 道徳性・規範意識の芽生え	ア 豊かな経験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、出来るようになったりする
養護 保育士が行なう事項	生命の保持	生理的欲求の充実を図る	生活リズムの形成を促す	適度な運動と休息の充足	健康的な生活習慣の形成	運動と休息のバランスと調和を図る	オ 社会生活との関わり カ 思考力	「知識及び技能の基礎」
	情緒の安定	応答的な触れあい情緒的な絆の形成	温かなやり取りによる心の安定	自我の育ちへの受容と共感	主体性の育成	自己肯定感の確立と他者の受容	キ 自然との関わり ク 生命遵守	

ねらい及び内容並びに配慮事項（養護と教育は一体となって展開されることに留意）

	乳児		1歳児（満1歳より）	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		
教育 園児が環境に関わって経験する事項	健やかに伸び伸びと育つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体機能の発達</li> <li>食事睡眠時の生活リズム感覚の芽生え</li> </ul>	健康	歩行の確立による行動範囲の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>排泄の確立</li> <li>運動、指先の機能の発達</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的な活動</li> <li>基本的生活習慣の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康への関心</li> <li>体全体の協応運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康増進とさらなる挑戦への意欲</li> </ul>	
	身近な人と気持ち通じ合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の大人との深い関わりによる愛着関係心の形成</li> <li>喃語の育みと応答による言葉の芽生え</li> </ul>	人間関係	周囲人への興味、関心の広がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己主張の表出</li> <li>友だちとの関わりが増大</li> </ul>	道徳性の芽生えと平行遊び	仲間との深いつながり	社会性の確率と自立心の育成	ウ 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性」
			環境	好奇心を高める	自然事象への積極的な関わり	身近な環境への積極的な関わり	社会事象への関心の高まり	社会、自然事象へのさらなる関心と生活への取り入れ	
	身近なものとの関わり感性が育つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なものとの関わり感性が育つ</li> <li>身体の諸感覚認識による表現</li> </ul>	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の獲得</li> <li>話しはじめ</li> </ul>	言葉のやり取りの楽しさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の美しさ、楽しさへの気付き</li> <li>生活の中での必要な言葉の理解と豊かな感性の育ち</li> </ul>	伝える力、聞く力の獲得	文字や数字の獲得による遊びの発展	
表現			いろいろな素材を楽しむ	象徴機能の発達とイメージの膨らみ	自由な表現と豊かな感性の育ち	豊かな感性による表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイナミックな表現</li> <li>感動の共有</li> </ul>		

<p>家庭との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態など細やかに伝え合う。</li> <li>個人差が現れてくるので、成長している姿をわかりやすく伝える。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>この時期の噛みつきやひっかきなどの原因は様々にあるので、保護者の気持ちに寄り添いながら話し合っていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子を配信等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態など細やかに伝え合う。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>この時期の噛みつきやひっかきなどの原因は様々にあるので、保護者の気持ちに寄り添いながら話し合っていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子を配信等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態など細やかに伝え合う。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>この時期の噛みつきやひっかきなどの原因はさまざまにあるので、保護者の気持ちに寄り添いながら話し合っていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子を配信等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と保育園の様子を伝え合う中、保護者の気持ちや家庭状況を受け止め、信頼関係を築いたり、保護者同士の繋がりを育てていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と保育園の様子を伝え合う中で、保護者の気持ちや家庭状況を受け止め、信頼関係を築いたり、保護者同士の繋がりを育てていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と保育園の様子を伝え合う中、保護者の気持ちや家庭状況を受け止め、信頼関係を築いたり、保護者同士の繋がりを育てていく。</li> <li>クラスだより、写真・動画・一日の様子等で園での姿を知ってもらい、共に子どもを育て合う機会を持つ。</li> <li>健診の結果を共有し季節ごとの健康管理について伝える。</li> <li>クラス懇談会・ZOOM/対面の選択できる個人面談・保育参観</li> </ul>	
<p>配慮・環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの子どもの現在の状態を理解し特定の保育士が子どもの欲求にタイミングよく応えていくようにする。</li> <li>保育室や身の回りの安全、玩具等清潔に留意する。</li> <li>子どもの興味を引き出せるような発達に合った玩具を用意する。</li> <li>ゆったりとした雰囲気づくりをこころがけ家庭と同じような姿で生活したり遊んだりできる環境をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの自我を受け止め、自分でしようとする気持ちを大切にし、さりげない援助で基本的な生活習慣の自立を促していく。</li> <li>行動範囲が広がり活動量も増えてくるので、発育、発達を考慮し、一人ひとりが満足して遊べるような環境を整える。</li> <li>友達への興味が広がってきてトラブルが出てくるが、保育者が仲立ちとなり、関わり方を知らせていく中で、社会性を育てていく。</li> <li>保育室・玩具の清潔に留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全身を使った活発な遊びが多くなるので、安全な環境を整え、休息を十分にとれるようにする。</li> <li>自分でやろうとする気持ちを大切にし、見守ったり励ましたりする。</li> <li>一人ひとりの興味、関心を把握し遊びを充実させていく。</li> <li>保育室・玩具の清潔に留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの始末の方法を丁寧に知らせ、自分でやろうとする気持ちを大切にしていく。</li> <li>一人ひとりの成長を認め、自信を持って生活できるように援助していく。</li> <li>さまざまな遊びを展開したり、継続して楽しんだりできるような素材や遊具を用意し、子ども達が積極的に遊びたくなるような空間を作る。</li> <li>保育室・玩具の清潔に留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの子どもの気持ちや行動を温かく受け止め、触れ合う中で認め合ったり励ましたりする。</li> <li>一人ひとりの子どもの良さを認め、伸び伸びと自分を表現できるようにする。</li> <li>一人ひとりの体力や運動機能を考慮しながら、気にいった遊びが思う存分楽しめるような場を整えていく。</li> <li>自然事象への驚きや感動を共感することで子どもの感性の育ちを助ける。</li> <li>保育室・玩具の清潔に留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの子どもの気持ちや行動を温かく受け止め、触れ合う中で認め合ったり励ましたりする。</li> <li>一人ひとりの子どもの良さを認め、伸び伸びと自分を表現できるようにする。</li> <li>一人ひとりの体力や運動機能を考慮しながら気にいった遊びが思う存分楽しめるような場を整えていく。</li> <li>自然事象への驚きや感動を共感することで子どもの感性の育ちを助ける。</li> <li>保育室・玩具の清潔に留意する。</li> </ul>	
<p>長時間保育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一日の保育の中で特に遅番・延長の時間帯では、一日の疲れや、保護者を待つ気持を受け止めていく。</li> <li>個々の子どもの発達や心身の状態に応じ家庭的で、ゆっくりとした安全な、環境作りに配慮していく。</li> </ul>		<p>要支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既往歴、アレルギーの有無・発達健康状況等を全職員で把握する。</li> <li>気になる子や障害を持つ子の特質を理解し、専門機関と連携を図り適切な発達援助をする。</li> <li>保護者の思いを受け止め信頼関係と相互理解の下に育ち合いを援助をする。</li> </ul>			
<p>健康支援</p>	<p>食育の推進（食育計画別紙）</p>	<p>環境及び衛生管理並びに安全管理（危機管理計画別紙）</p>	<p>災害への備え</p>		<p>子育て支援</p>	<p>職員の資質向上</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康及び発育状態の定期的、継続的な把握</li> <li>嘱託医による健康診断（毎月0健・内科年2回・歯科年1回）や要相談児に対する連携</li> <li>登園時及び保育中の状態観察、また異常が認められたときの適切な対応</li> <li>年間保健指導計画（別紙参照）</li> <li>年1回職員健康診断及び毎月の検便</li> <li>その他関係機関との連携</li> <li>2歳児クラス以上に内容に合わせた保健指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>五領域との相互性を構築する</li> <li>栄養バランスを考えた自園給食の提供</li> <li>食育活動の実施（実施方法はコロナの状況に応じて）</li> <li>全園児へ炊きたて米飯の提供</li> <li>行事食の提供</li> <li>菜園作りの実施</li> <li>クッキングの実施（実施方法は園内で検討）</li> <li>宗教への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内外の整備・点検、用具等の清掃及び消毒等、安全管理及び自主点検</li> <li>感染予防対策指針の作成と実施及び保護者との情報共有</li> <li>年2回外部業者による砂場消毒</li> <li>不審者対応訓練、連れ去り防止訓練</li> <li>施設設備の業者による点検</li> <li>110番点検</li> <li>AED講習会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の避難訓練（火災、地震、津波、防犯、消火、水害）を通じ、身の安全を守り災害に対する意識を高める</li> <li>保護者には災害の引き取り方法を確認し、避難場所を伝える。</li> <li>近隣住民や学校などと連携体制をとっておく。</li> <li>被災時における対応と備蓄</li> <li>年2回外部業者による消防設備点検</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>教育及び児童福祉としての保育並びに子育て支援の有機的な連携が図られ、子どもの成長に気付き子育ての喜びが感じられるよう子育て支援に努める。</li> <li>個人面談、保育参観（対面。ZOOMを併用）、育児相談、健康相談、栄養相談を随時受け付け、子育て支援事業、子育て情報の発行、一時保育</li> </ul>	<p>園長の責務において、質の高い保育を展開を発展するため、一人ひとりの職員についての資質向上及び職員全体の専門性の向上を図るよう努める。保育園職員に求められる専門性を理解し、保育の質の向上に向けた組織的な取り組みを行なう。園内研修、外部研修など体系的な研修計画を作成し、結果を活用する。</p>	
<p>特色ある保育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門の講師による活動（3歳、4歳、5歳）リトミック（3歳、4歳、5歳月1回）、英語（月2回）、造形（各クラス月1回）、体操（各クラス月2回）</li> <li>0歳児保育、障害児保育、延長保育</li> <li>お茶会（年1回5歳）</li> </ul>		<p>自己評価</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育実践の振り返りや、自己評価を園全体で行ない園の自己評価を推し進める。</li> <li>第三者評・利用者アンケート、業務目標・評価チェックシートの実施</li> </ul>		
<p>保護者支援</p>	<p>育児相談、健康相談、栄養相談を随時受け付け、子育て支援事業、子育て情報の発行、一時保育</p>		<p>江戸川区子ども・子育て支援事業計画</p>		<p>「未来を支える江戸川こどもプラン」より抜粋 目指すべき姿 『子どもの最善の利益を実現する地域共生社会』基本方針（事業項目抜粋）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>子どもの豊かな人間形成のための環境づくり【子どもへの支援】 <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児教育・保育の質の向上（非認知能力を育む取組・保育施設への研修、巡回及び指導検査の実施・保育士確保に向けた取組）</li> </ul> </li> <li>子育て家庭を支える環境づくり【親への支援】 <ul style="list-style-type: none"> <li>経済的支援（保育園、幼稚園に対する給食費の補助）</li> </ul> </li> <li>社会全体で子育てに取り組む環境づくり【地域全体での支援】</li> <li>すべての子どもの育ちを支える環境づくり【子ども・子育て支援事業計画】 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域子ども・子育て支援事業（延長保育事業・地域子育て支援拠点事業・一時預かり事業）</li> </ul> </li> </ol> <p>江戸川区重点施策より抜粋 ○治水をはじめとした防災対策の充実</p>		
<p>園行事</p>	<p>4月 入園式・進級式・クラス懇談会・交流会(0, 1歳児) 10月 運動会・芋ほり遠足・個人面談</p>		<p>5月 親子遠足・個人面談 11月 ZOOM参観・クラス交流会</p>	<p>6月 お泊り保育・ZOOM参観・プール開き 12月 発表会</p>	<p>8月 納涼会。プール閉め 2月 作品展・豆まき会</p>	<p>3月 卒園式・クラス懇談会</p>	